

© International Baccalaureate Organization 2021

All rights reserved. No part of this product may be reproduced in any form or by any electronic or mechanical means, including information storage and retrieval systems, without the prior written permission from the IB. Additionally, the license tied with this product prohibits use of any selected files or extracts from this product. Use by third parties, including but not limited to publishers, private teachers, tutoring or study services, preparatory schools, vendors operating curriculum mapping services or teacher resource digital platforms and app developers, whether fee-covered or not, is prohibited and is a criminal offense.

More information on how to request written permission in the form of a license can be obtained from <https://ibo.org/become-an-ib-school/ib-publishing/licensing/applying-for-a-license/>.

© Organisation du Baccalauréat International 2021

Tous droits réservés. Aucune partie de ce produit ne peut être reproduite sous quelque forme ni par quelque moyen que ce soit, électronique ou mécanique, y compris des systèmes de stockage et de récupération d'informations, sans l'autorisation écrite préalable de l'IB. De plus, la licence associée à ce produit interdit toute utilisation de tout fichier ou extrait sélectionné dans ce produit. L'utilisation par des tiers, y compris, sans toutefois s'y limiter, des éditeurs, des professeurs particuliers, des services de tutorat ou d'aide aux études, des établissements de préparation à l'enseignement supérieur, des fournisseurs de services de planification des programmes d'études, des gestionnaires de plateformes pédagogiques en ligne, et des développeurs d'applications, moyennant paiement ou non, est interdite et constitue une infraction pénale.

Pour plus d'informations sur la procédure à suivre pour obtenir une autorisation écrite sous la forme d'une licence, rendez-vous à l'adresse <https://ibo.org/become-an-ib-school/ib-publishing/licensing/applying-for-a-license/>.

© Organización del Bachillerato Internacional, 2021

Todos los derechos reservados. No se podrá reproducir ninguna parte de este producto de ninguna forma ni por ningún medio electrónico o mecánico, incluidos los sistemas de almacenamiento y recuperación de información, sin la previa autorización por escrito del IB. Además, la licencia vinculada a este producto prohíbe el uso de todo archivo o fragmento seleccionado de este producto. El uso por parte de terceros —lo que incluye, a título enunciativo, editoriales, profesores particulares, servicios de apoyo académico o ayuda para el estudio, colegios preparatorios, desarrolladores de aplicaciones y entidades que presten servicios de planificación curricular u ofrezcan recursos para docentes mediante plataformas digitales—, ya sea incluido en tasas o no, está prohibido y constituye un delito.

En este enlace encontrará más información sobre cómo solicitar una autorización por escrito en forma de licencia: <https://ibo.org/become-an-ib-school/ib-publishing/licensing/applying-for-a-license/>.

Japanese B – Standard level – Paper 2 – Reading comprehension
Japonais B – Niveau moyen – Épreuve 2 – Compréhension écrite
Japonés B – Nivel Medio – Prueba 2 – Comprensión de lectura

Tuesday 26 October 2021 (afternoon)

Mardi 26 octobre 2021 (après-midi)

Martes 26 de octubre de 2021 (tarde)

1 h

Text booklet – Instructions to candidates

- Do not open this booklet until instructed to do so.
- This booklet accompanies paper 2 reading comprehension.

Livret de textes – Instructions destinées aux candidats

- N'ouvrez pas ce livret avant d'y être autorisé(e).
- Ce livret accompagne la partie de l'épreuve 2 portant sur la compréhension écrite.

Cuadernillo de textos – Instrucciones para los alumnos

- No abra este cuadernillo hasta que se lo autoricen.
- Este cuadernillo acompaña a la parte de comprensión de lectura de la prueba 2.

問題A

ビニールの かさの ごみ



最近、ビニールの かさの ごみが多くて、問題になっています。ビニールの かさは、町のどんな店でも売っていて安いので、きゅうな雨のときに すぐにおうことが出来ます。でも雨がやんだ後、町の あちらこちらでビニールの かさが、ごみになって います。かさを持って、歩きたくないからでしょう。最近は、きゅうな大雨が ふえて 5 いるので、町の人にはビニールの かさをよく買います。その数は、日本全国で一年間に やく 8000 万本になるそうです。これは、大変な数です。

ビニールの かさは、簡単にリサイクルできません。また、忘れ物センターでも、ビニールの かさの忘れ物が多いそうです。センターの人は「安いので、みなさん、かさを買ったことを忘れて います。ここには、電車の会社や けいさつしょから年間 10 やく 30 万本が集まります。でも ほとんどの人が、とりに来ません。」と言っていました。ビニールの かさを買って、雨がやんだ後は、かさに「はい、さようなら。」それで良いのでしょうか。

ビニールの かさの ごみを少なくしたいと、東京都で新しいサービスが始まりました。サービスの名前は「アイカサ」です。駅やレストラン、コンビニなどの店に、何本も 15 かさをおいて いますが、売り物ではありません。スマホのアプリ「ライン」を使って、自分の名前やカードなどのインフォメーションを入力して、かさを借りることが出来ます。一日 70 円です。一か月 420 円で好きな回数利用することも出来ます。こうした場所は、東京駅だけで 50 あります。このサービスは、日本全国に ふえてきて います。

- 20 ビニールの かさの会社の社長、山本さんは子どもたちに かさ作りの体験教室を開きました。それは「ビニールの かさ = 大切な物」と、みんなの考えを変えたいからです。体験教室で、子どもたちは、自分で かさを作って、最後にビニールに絵をかきました。良男君は「来月の体験教室にも、また来たいです。今度は、お母さんの かさを作りたいです。」とっていました。世界に一つだけの かさですから、みんな、大切に使うでしょう。かんきょうにも やさしい活動だと思います。
- 25 ビニールの かさの ごみが多いことは、みんなの問題です。これから、みんなで考えていきましょう。

問題B

業間運動^{うんどう}で体力・集中力アップ

- 1** 十年ほど前、日本では若者の体力が おちていることが問題になっていました。そこで、国も学校も若者が けんこうな生活ができるように、いろいろな くふうをしてきました。そのけっか分かったことが二つありました。まず、得意^{とくい}なスポーツが一つでもあると、「運動^{うんどう}は楽しい」と思う生徒が ふえることです。また、「運動^{うんどう}は楽しい」と思う生徒は、スポーツをする時間も長くなるし、学校を卒業した後も続けることです。生徒の けんこうのために、いろいろな くふうが今も続いています。
- 2** 和歌山県のある学校では、毎日二時間目の終わりのチャイムがなると、ビートルズのきょく「オブラディ・オブラダ」が校内に流れます。この音楽は、十分間の「業間運動^{うんどう}」が始まる合図です。全校の生徒が集まって、季節ごとにボールなげやマラソン、なわとびと、いろいろな運動^{うんどう}に ちょうせんします。
- 3** 業間運動^{うんどう}を始めたのは3年前です。理由は、先生たちが「生徒たちの体力をもっとアップさせたい。一人でも多くの生徒に運動^{うんどう}の楽しさを知ってもらいたい。毎日の生活で簡単にできる運動^{うんどう}を知ってほしい。」と考えたからです。最初は生徒たちから、「えー、体育の授業でもないのに、マラソンをするの?」「休み時間だから、自由に友だちと話したい。」「今日は暑いから、動きたくない。」という こえも出ました。それでも、先生たちは、クラス対抗^{たいこう}のサッカー大会を開いたりして、やる気のスイッチをおしつづけました。すると、生徒たちの態度^{たいど}もだんだん変わり、「体力テストで絶対^{ぜったい}に学校記録^{きろく}を出したい。」など、前むきな こえが出はじめました。

4 生徒の体力テストをはかる六月の全国体力調査^{ちようさ}でも ここ数年、けっかが どんどん良くなっています。学校対学校の いろいろなスポーツ大会にも毎年多くの生徒が参加^{さんか}し、良い成績^{せいせき}をとっています。そして、大会での成功^{せいこう}は学校新聞を通して全校の生徒や両親に伝えています。保健室^{ほけんしつ}からも「けがをしにくくなったようで、保健室^{ほけんしつ}へ来る生徒がへった。」などのコメントが出ています。また、体力がついたことで、ふだんの学校生活にも良い こうかが出ているそうです。先生たちは「授業中に見せる集中力が変わった。」と話しています。

5 このような くふうが今後も続くといいですね。

問題C

変なホテル東京 ^{ぎんざ}銀座 ^{しゆくはく}に宿泊してみても

- 1 今日しょうかいするホテルは「変なホテル東京 ^{ぎんざ}銀座」です。ここはロボットがいろいろ ^{かつやく}活躍するホテルです。
- 2 まず、フロントで ^{むかえて}むかえてくれるのは、^{ひとがた}人型ロボットです。ロボットは ^{ていねい}ていねいにおじぎをしてから、「いらっしゃいませ」と言います。日本語の後で、英語や他の言語も使って ^{あいさつ}あいさつします。予約の ^{かくにん}かくにんなどをしてから、カードキー作成の手続きをします。それをしている間、^{ひとがた}人型ロボットの目に ^{じつと}じつと見つめられるので、少し ^{きんちょう}きんちょうします。フロントの ^{おく}おくにはホテルスタッフが必ず一人はいて、ロボットでは ^{たいおう}対応しきれないお客様への ^{こまかな}こまかなサービスをしています。
- 3 全体的にロボットが特別な接客をしているというわけではありませんが、人間そっくりのロボットが ^{ことば}言葉をかけてくるので、おどろきます。チェックインやチェックアウトのときに、無人のフロントで ^{ただ}ただ ^{きかい}きかいに ^{むきあ}むき合うよりは、^{ひとがた}人型ロボットが「いらっしゃいませ」や「いってらっしゃい」などと話しかけてくれるほうが、気持ちいいですよ。フロントがロボットだけで「安全なの？」と心配する人がいるかもしれませんが、客室に上がるエレベーターは、ルームキーを使わないと動かないので、安心です。
- 4 ホテルを歩き回りながらロボットを見つけるのも、ここに ^{とまる}とまる楽しみの一つです。ホテルで働いているロボットは他に四しゆるい ^ああります。まどふきロボットと、ゆかのそうじのロボット、空気をきれいにしてくれるロボットと、会話をしてくれるコミュニケーション・ロボットです。コミュニケーション・ロボットは、部屋で ^{いろいろ}いろいろな仕事をしてくれます。例えば、「テレビをつけて」と言うと、テレビをつけます。また、近くのレストランをしょうかいしてくれたり、地元のかんこう名所について教えてくれたりします。
- 5 ユニークな名前のホテルで、このホテル・チェーンの ^{そんざい}存在を知ってから、何が「変」なのか、今までのホテルと比べて ^どどのように変化したのかが、ずっと気になっていました。関係者に聞いてみると、「変なホテル」の「変」には「変化し続けるホテルで ^{ありたい}ありたい」という ^{おもい}おもいがあるそうです。

- 6 変なホテルが誕生したしたのは2015年です。もともとは40人ほどのスタッフが働いていたホテルをリニューアルして、作りました。ロボットをふやすことで、144部屋のホテルを今は7人でうんえいしています。ロボットをとり入れる最初の目的はコストをへらすことでしたが、今は、ロボット自体がお客様の興味を引き、ホテルにエンターテイメントせいがくわわってきました。手をふるロボットのよこにお客様が立って、記念に写真を撮ることも多いそうです。人手不足がしんこくな日本のホテル業界では、ロボットの導入がこれからもふえ続けるでしょう。



Disclaimer:

Texts used in IB language assessments are taken from authentic, third-party sources. The views expressed within them belong to their individual authors and do not necessarily reflect the views of the IB.

References:

問題A

和田麻子, 2019. 「“ビニール傘”ポイ捨てしてない？」 NHK生活情報ブログ [blog] 13 September. Available at: <https://www.nhk.or.jp/seikatsu-blog/800/412391.html> [Accessed 9 February 2021]. Source adapted.

[*Students with umbrella image*] いらすとや, 2020. [image online] Available at: https://www.irasutoya.com/2020/06/blog-post_838.html [Accessed 12 March 2021]. Source adapted.

[*Kids with umbrella image*] いらすとや, 2020. [image online] Available at: https://www.irasutoya.com/2020/06/blog-post_623.html [Accessed 12 March 2021]. Source adapted.

[*Adults in suits with umbrella image*] いらすとや, 2020. [image online] Available at: https://www.irasutoya.com/2020/06/blog-post_157.html [Accessed 12 March 2021]. Source adapted.

[*Adults with umbrella image*] いらすとや, 2020. [image online] Available at: https://www.irasutoya.com/2020/06/blog-post_871.html [Accessed 12 March 2021]. Source adapted.

[*Umbrella image*] いらすとや, 2016. [image online] Available at: https://www.irasutoya.com/2016/03/blog-post_924.html [Accessed 12 March 2021]. Source adapted.

[*Broken umbrella image*] いらすとや, 2017. [image online] Available at: https://www.irasutoya.com/2017/08/blog-post_608.html [Accessed 12 March 2021]. Source adapted.

問題B

朝日新聞社, 2017. 「業間運動で体力・集中力アップ」 『朝日小学生新聞』 25 October. p. 2. Source adapted.

[*Group skipping image*] いらすとや, 2014. [image online] Available at: https://www.irasutoya.com/2014/08/blog-post_362.html [Accessed 12 March 2021].

[*Girl running image*] いらすとや, 2014. [image online] Available at: https://www.irasutoya.com/2014/12/blog-post_941.html [Accessed 12 March 2021].

[*Kids playing with a ball image*] いらすとや, 2019. [image online] Available at: https://www.irasutoya.com/2019/12/blog-post_43.html [Accessed 12 March 2021].

問題C

たびこふれ「変なホテル東京 銀座」に宿泊してみた！ロボットが活躍するホテルの見どころとは？」 [online] 15 December. Available at: <https://tabicoffret.com/article/76110/index.html> [Accessed 10 February 2021]. Source adapted.

[*Robot image*] Robot lady at reception desk, Photo by Shoh Kojima. 変なホテル東京 銀座 Henn na Hotel Tokyo Ginza, <https://www.hennahotel.com/ginza/>.